



## 【文化庁・伝統文化 親子教室事業、と金親子将棋教室実施中】

師走12月・僧がお経をあげるために東西を馳せることから、12月歳時師走「師が馳せる月」→「しはせつき」→「しわす」となったといわれています。「師」は「僧」を指すのが一般的。「馳せる」は「走る。急いで行く」という意味です。クリスマス 柚子湯 かぼちゃ 鍋料理 ボーナス餅つき 年越しそば 除夜の鐘 花はシクラメン 水仙(スイセン) 千両(センリョウ) 椿(ツバキ)



**開戦は歩の突き捨てから** という戦略があるのをご存知ですか？今回はこの戦略についてご紹介します。なぜ開戦をする前に歩を突き捨てておくのでしょうか？

戦い前に歩を突き捨てておく、駒と駒がぶつかり合って戦いが生じた時にその歩を突き捨てて おいた筋にまた歩をたたいたり打ち捨てたりすることができるのです。後々に歩をたたいたり打ち捨て たりする筋(すじ)を残しておくために歩を突き捨てておくという筋が生じるのです。



歩を突き捨てておくことは、一見するとすぐには効果があるとは思えません。けれどもこれはのちのちに おいて生きてくる手筋なのです。この突き捨てておいた歩の筋に同じく歩を打つことができるのです。そのために開戦前に歩を突き捨てておくことが薦められるのです。いちど開戦してから戦いの途中で歩を進めることはこれこそ遅いといえるのです。歩は開戦前 に突き捨てておかななくてはなりません。それによって、自身の手数に余裕を持たせることができるようになるのです。その為 にこのような格言が生まれたものと思われまます。

一新  
一生手

## 将升田幸三実力制第四代名人・(新手一生・棋の寿命を300年縮めた男・名人に香車を引いて勝った男)

升田幸三が名人位に就き、扇子に揮毫したのが『新手一生』である。常々幸三は「新手の創造なくして、真の将棋道の発展はないし、棋士という職業の存在価値もなくなってしまう」と言い切っており、数々の新構想・新手を対局の場において公表し、ファンを意識した『魅せる将棋』『ゼニになる将棋』を心掛けていました。

そして生み出された数々の新手の功績をして「将棋というゲームに寿命があるのなら、その寿命を300年縮めた男」と評されています。しかし、新手を追い求めるがゆえ、エンターテインメント性を追求するがゆえにポカをしてしまうこともしばしばあり、升田ファンをヤキモキさせたようです。ちなみに現在プロ将棋界において、独創的な新手の考案者を表彰する「升田幸三賞」が設けられています。【昭和31年度のタイトル戦「王将戦」七盤将棋において升田幸三八段は大山康晴名人・王将に挑戦し第1局から3連勝しました。当時の王将戦の規定には「3勝差がついた場合タイトルは確定、また、次の対局は香落ちとする」とあり、第4局は升田王将が大山名人に対して香車を落とす対局となりました。】

支部連合会・五人制団体戦将棋大会						H26. 11. 23	☆印 学生	スイス式対局4回戦
チーム	主 将	副 将	三 将	四 将	五 将	クラス	結 果	
と金A	谷口登	山田鋼治	丸橋祐司	☆今井真澄	高木伸英	Aリーグ	リーグ結果 1勝3敗	
と金B	矢野琢真	今枝満	☆遠山侑里	☆吉田拓海	森岡翔	Aリーグ	リーグ結果 2勝2敗	
と金C	☆山本大稀	横地賢三	小林弘茂	☆森田瑛	☆大鹿颯太	Bリーグ	リーグ結果 2勝2敗	
と金D	高寄師郎	原木庄助	牧慎一郎	山本錬	☆池内健太	Cリーグ	リーグ結果 2勝2敗	
と金E	青柳房男	後藤克義	☆井口雅輝	☆今井圭	☆山本開生	Cリーグ	リーグ結果 1勝3敗	

### 11月開催の昇級・新入会者

11月15日開催分、昇級者 大鹿颯太君 二段昇、平野陽太君 9級昇・中級Bへ

入会者 須田皓文君 13級初級へ、一般・山坂淳平様 4級認定・

11月29日開催分、昇級者 森田瑛君 二段位昇、秦澁紀君 9級昇・中級Aへ、星野太智君 10級昇中級Bへ

須田皓文君 12級昇



**新春将棋大会のお知らせ** 新年1月17日(土) と金将棋教室開催日に 恒例の新春将棋大会を開催します。

日本将棋連盟よりプロ棋士をお招きして指導対局をお願いしています。(棋士名は選考中・指導は高校生以下)

**1月の開催日 愛知東邦大学・学生食堂・PM1:30~4:20**

**1月17日(第3土曜日)・大会受付 PM1:00 ~ 1:30 開始1:40**

**1月31日(第5土曜日)**